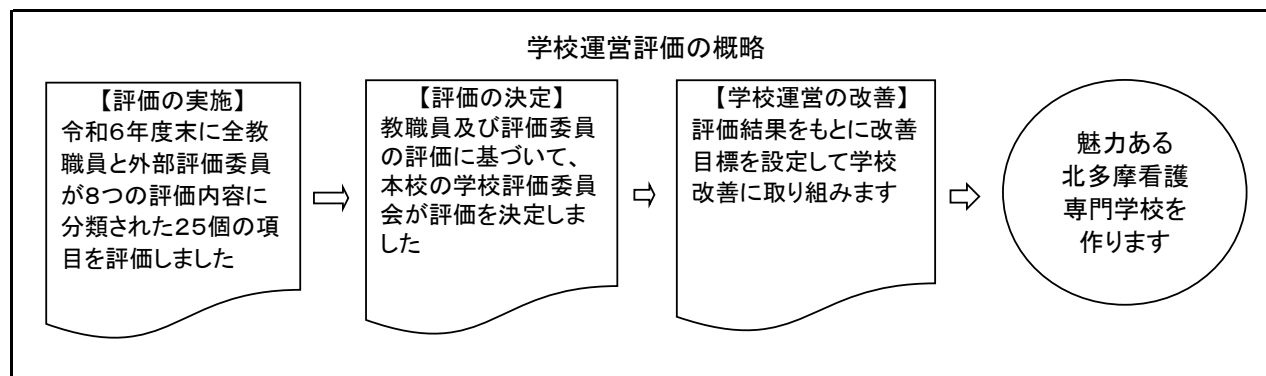


令和6年度北多摩看護専門学校 学校運営評価の実施について

都立看護専門学校では、自己改革と教育の質の向上を目指して、学校運営、教育全般について毎年度評価を行い、学校運営の改善に努めています。

1 学校運営評価の概略



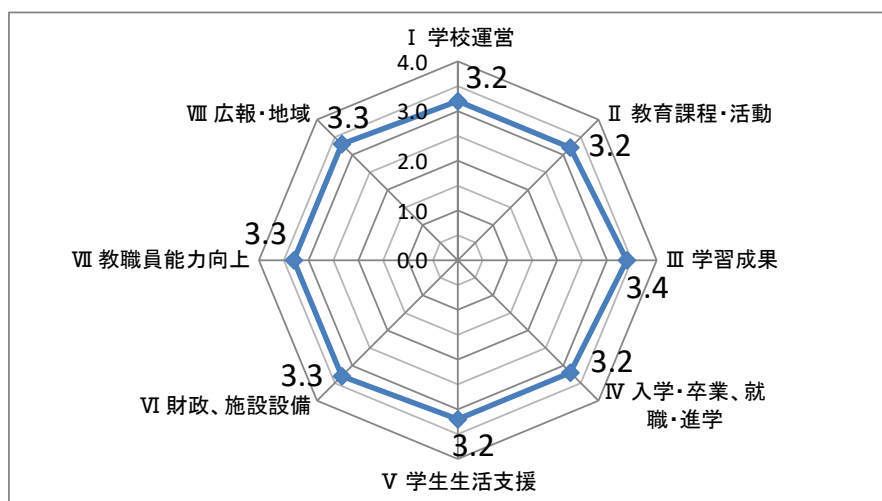
2 学校運営評価結果(自己評価)

中間と最終の年2回実施しています。

評価尺度は、4:十分に満たしている、3:満たしている、2:改善の余地がある、1:改善が必要の4段階です。

評価項目に該当する事項が基準を満たしている場合は3(満たしている)と評価し、それ以上の効果を挙げている場合は4(十分に満たしている)、基準を満たしていない場合は2(改善の余地がある)以下と評価します。

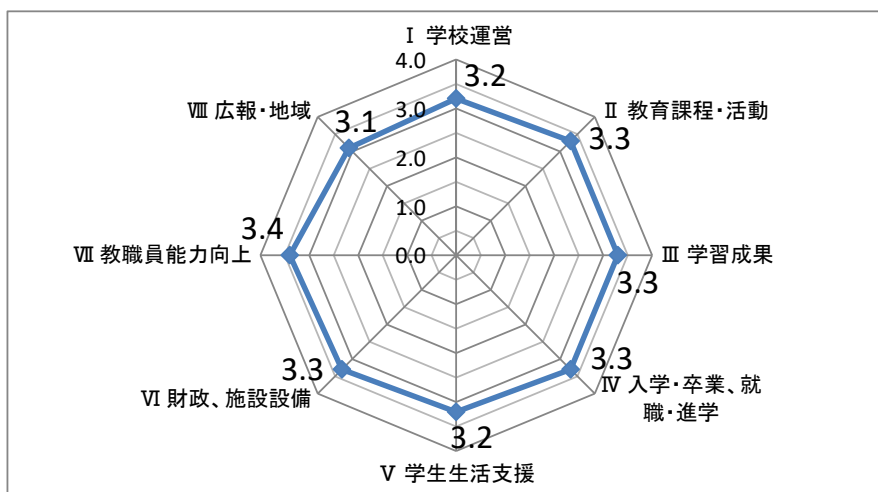
評価項目	項目数	主な評価内容	結果
I 学校運営	3	組織目標の策定、コンプライアンスへの取組、チーム力の発揮	3.2
II 教育課程・活動	5	教育目標の明示及び卒業時の到達状況分析、教育内容、体系的なカリキュラム運営、評価の公平性・妥当性、実習時の安全体制	3.2
III 学習成果	3	学生の単位取得に向けた支援の実施、国家試験合格率100%に向けた取組、退学率の低減に向けた取組	3.4
IV 入学・卒業、就職・進学	3	入学応募者確保、就職・進路支援及び卒業生への支援に関する取組	3.2
V 学生生活支援	3	健康管理面、経済面、精神面からの学業継続体制の整備、学生の主体的活動の支援、学校運営への学生意見の反映	3.2
VI 財政、施設設備の管理	4	適正な予算の執行・進捗管理の実施、災害等危機管理体制の整備、施設設備及び教材の整備による安心・安全の確保、学生の自主的な学習の場の確保	3.3
VII 教職員の能力向上	2	教員の看護教育力向上、能力向上に対する取組を支援する環境整備	3.3
VIII 広報・地域活動	2	学校PRのための積極的広報活動の実施、地域社会の一員としての貢献	3.3



3 学校関係者評価

都立病院の院長及び看護部長、公立病院及び民間病院の看護部長で構成される6名の外部委員による学校関係者評価について、学校運営評価（自己評価）と評価項目、評価尺度で実施

評価項目	項目数	主な評価内容	結果
I 学校運営	3	組織目標の策定、コンプライアンスへの取組、チーム力の発揮	3.2
II 教育課程・活動	5	教育目標の明示及び卒業時の到達状況分析、教育内容、体系的なカリキュラム運営、評価の公平性・妥当性、実習時の安全体制	3.3
III 学習成果	3	学生の単位取得に向けた支援の実施、国家試験合格率100%に向けた取組、退学率の低減に向けた取組	3.3
IV 入学・卒業、就職・進学	3	入学応募者確保、就職・進路支援及び卒業生への支援に関する取組	3.3
V 学生生活支援	3	健康管理面、経済面、精神面からの学業継続体制の整備、学生の主体的活動の支援、学校運営への学生意見の反映	3.2
VI 財政、施設設備の管理	4	適正な予算の執行・進行管理の実施、災害等危機管理体制の整備、施設設備及び教材の整備による安心・安全の確保、学生の自主的な学習の場の確保	3.3
VII 教職員の能力向上	2	教員の看護教育力向上、能力向上に対する取組を支援する環境整備	3.4
VIII 広報・地域活動	2	学校PRのための積極的広報活動の実施、地域社会の一員としての貢献	3.1



4 評価を踏まえた今後の取組

- 「学校運営」については、学校運営評価の中間評価を教職員全体で行い、後期に向けての課題を共有しました。また、定期的に会議を開催しています。十分な意思の疎通とタイムリーな情報共有を進めていきたいと思ひます。現状を全体で評価する体制を継続し、課題解決に向けて取り組んでいきます。
- 「教育課程・教育活動」については、学生からの授業評価結果や時代の変化などを踏まえて教育課程を分析し、改善しながら授業計画を作成しています。今年度で改正カリキュラムが完成年度となりました。カリキュラム全体を評価し、課題解決に向けて取り組んでいきます。
- 「学習成果」については、1年次からチューター制を導入し、単位習得に向けた学習支援に注力しています。引き続き入学時からきめ細かい継続した支援を行っていきます。次年度以降DX化を推進しながら、より効果的な授業になるようより工夫していきます。
- 「入学・卒業対策」については、教職員が協力して入学生確保のための取り組みを行っています。学校説明会では、教員による模擬授業の実施や在校生との懇談の機会を設けています。今後入学生の出身校に「卒業生レター」を送付する予定です。また、「就職・進路支援」については、ガイダンスや病院・施設を招いての説明会を2年次から行い、自分に合った病院への就職につながるよう個別指導も行っています。
- 「学生生活への支援」については、毎月、校医による相談日を設けているほか、専門カウンセラーによる定期的な相談日や「相談ノート」も活用しています。学生生活が充実したものになるよう、学校行事やサークル活動への支援を継続していきます。
- 「財政、施設設備」については、安全な学習環境を整えるための整備、非常時の危機管理体制の整備を図っています。より効果的な教材を整え、IT環境の整備に努めていきます。
- 「教職員の能力向上」については、全教員が授業の相互参観をできるよう計画し、振り返りを行っています。学術集会や各種研修への参加を推進し、調整していきます。
- 「広報・地域活動」については、ホームページがリニューアルされました。引き続き適宜更新を行っていきます。公開講座の開催など、地域との交流を図り貢献していきます。